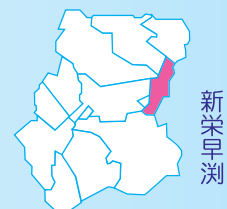
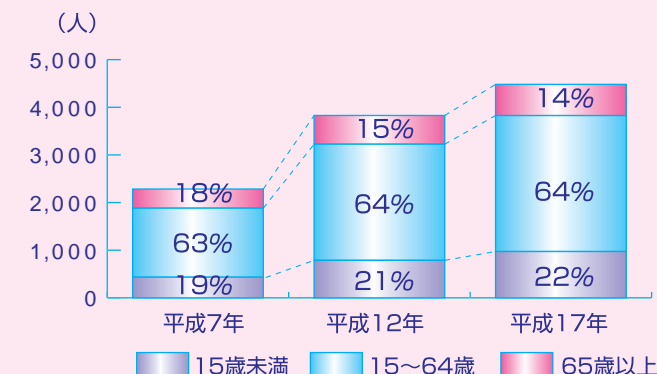


新栄早渕地区



- *人口 約4,500人
 - *世帯数 約1,800世帯
 - *平均世帯人員 2.44人
 - *平均年齢 37.1歳
- (平成17年3月現在)



目標 1 地域で人と人がつながるネットワークをつくろう！

現状と課題

新しく移り住んできた人、昼間働いている人などが多く、地域での関係が希薄になっています。人と人のつながりをつくる工夫が必要です。

ゴミ置き場に町内会の「かわら版」などを貼り出しています！

これからこんなことに取り組みます！

- ◆行事や講座をきっかけに、人と人の交流の輪を広げます。
- ◆新しくまちに移り住む人との交流の場や機会をつくりまします。
- ◆顔の見える関係をつくり、口コミなどで情報を伝えます。
- ◆みんなが見る場所（ゴミ置き場の掲示板など）に地域の情報を貼り出し、情報を伝えます。

町内会自治会で夕涼み会をやっています。たくさんの人の交流の場となっています。

【推進主体】

町内会自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、青少年指導員、体育指導委員、保健活動推進員、子ども会、小・中・高等学校など



芋煮会



夕涼み会



新栄いこいの広場、手話サークルせせらぎ、りんどうの会、はしご倶楽部

【子育て支援】

小学生ボランティアバンク

【高齢者】

北川会、かわせみ会（老人クラブ）

このほかにも地域の活動があります

目標 2 地域での子育て支援を充実しよう！

現状と課題

近所の知り合いが少なくなっているため、子育てについて気軽に相談できる人や場所が必要です。

これからこんなことに取り組みます！

- ◆子どもと大人、地域と学校などが交流する機会をつくりまします。
- ◆「火の用心」パトロールなどをきっかけに、子どもたちとの交流を進めます。
- ◆子育て支援の拠点として、地域ケアプラザを活用します。



保健活動推進員が、「子育て支援 親子で遊ぼう」を開催しました！

【推進主体】

町内会自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、青少年指導員、体育指導委員、保健活動推進員、地域ケアプラザ、コンビニエンスストアなど

目標 3 思いやりの関係づくりを進めよう！

現状と課題

障害者、高齢者など誰もが主体的に地域にかかわるために、一緒に話し合う場が必要です。

これからこんなことに取り組みます！

- ◆声かけ・見守りをこれからも行い、思いやりの関係づくりを進めます。
- ◆障害者、高齢者など誰もが地域に参加しやすい場をつくり、地域の課題について一緒に話し合っていきます。
- ◆地域に住む様々な人の立場を考えた防災への取組を進めます。
- ◆地域の拠点の一つとして、コンビニエンスストアを活用していきます。



【推進主体】

町内会自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、青少年指導員、体育指導委員、保健活動推進員、老人クラブ、子ども会など